

歯医者で働く私の、『マウスピース矯正生活』

～事務長が患者になって気づいたこと～（アライナー 27 / 36）

最近現れたジョニー

アストラだとかアルゴンだとか、

そちらの界隈のすごい性能はよく存じ上げませんが。

ほんの少しでも時代の波についていくために、私にもわからしく「A I エージェント」的なものに触れてみようと思い立ちました。

G e m i n i ユーザーの私としては、以前から作って運用していた A p p S h e e t（アップシート）の勤怠管理システムをアップデート中。
スプレッドシートに蓄積されたデータとともに前提条件をリンクさせておけば、「毎月の給与計算をエージェント君が自動で実行してくれるんじゃ？」と、現在トライアンドエラーでエージェント君の教育過程です。



形になったら、これは素晴らしいはず。
可能な限り私自身の手から放す、一気通貫の「自制 D X」。

この醍醐味は、なんといっても自分好みにパーソナライズできる点と、
イニシャルコスト・ランニングコストが「0」である圧倒的強みがあること。
作っている最中は、なんかゲーム感覚で楽しい 🎮

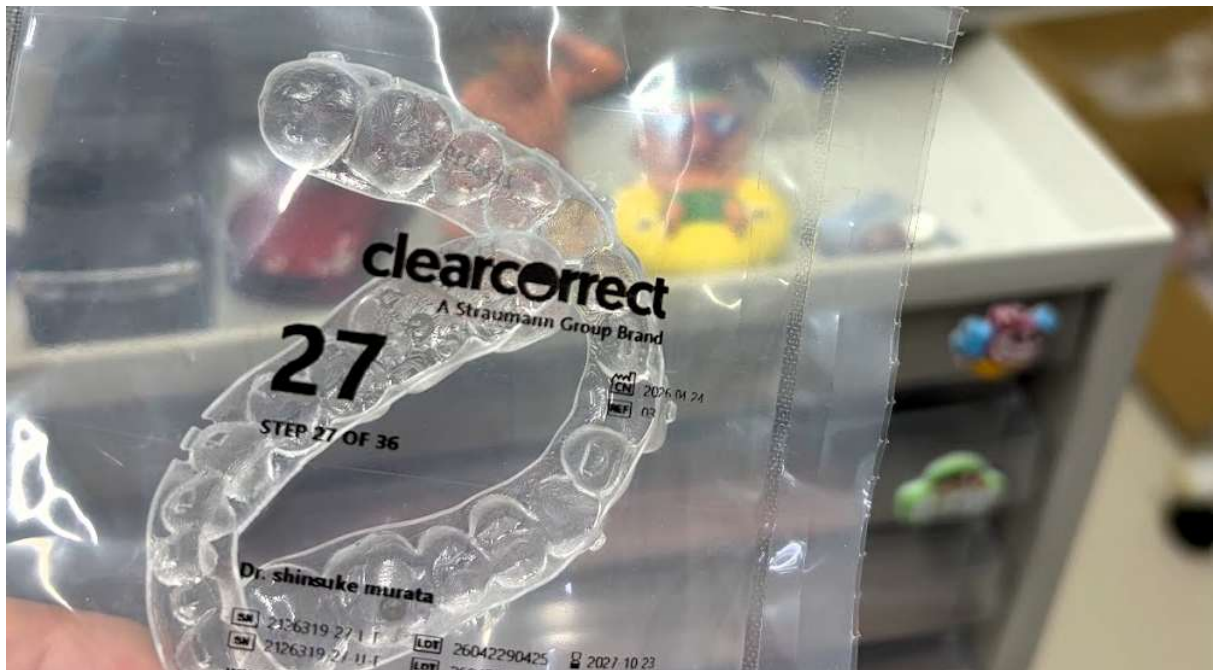
...あっと

マウスピース矯正のブログだったんだった。



増していく「締め付け」

近況はというと。アライナー 27 枚目へ。



前歯を動かすために奥歯をさらに奥に移動させたり、IPR（歯と歯の間に削る処置）をしたりしたことで、目に見えて3番（犬歯）の外側にあった明らかな歯と歯の隙間が、ぴたと塞がってきている変化がありました。

振り返って最初と現状の写真を見比べると、前歯の重なりがズれてきているのも見てとれます。「ちょっとずつだけど確実に進んでいるんだな」と実感。

ただその分、新しいマウスピースをつける度の「ぎゅうっ」とした締め付けは、段々と痛みがまた更に増してきた感じがする。

今回もまた「いつもより痛いかもー」と脳内をよぎっていた。

マウスピース矯正エージェント

AIエージェントがなんだと触れられる中、自動化の波に乗って、いっそ「マウスピース矯正エージェント」とか作れたらいいのに

...と特大の妄想が始まる。

- IoTマウスピースで
- マウスピース交換日とかの概念がなく日に日に形が変わって
- 歯をカチカチッとダブルタップならぬ、「ダブルバイト」でウィーンと変形しながら自動で外れて
- 超音波振動を自ら発し、流水だけでキレイに保ち
- 時には、装着をさぼったらじわじわと締め付けられて怒られたり
- 煩わしい管理は全部自動



そうだ。歯磨きもエージェントに登録しておこう。



そんな実現可能性の乏しいと思える妄想すら具現化されそう。

これらが現実世界に実装されるのが先か。私たち自身が電子世界に踏み入れるのが先か。

空飛ぶ車のニュースも出ていたし、あの頃思っていた「未来ってこんなだよね」が近づいてきている。

突飛な妄想を、オブラートに包まない。

それが発想のカケラ。

